

2024年度

ニチキッズたかおの保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月14日（火）～1月31日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、子どもにとって何が1番良いのかという最善の利益を考えながら保育を行うよう努めた。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの発達の違いを全職員で共有し、必要に応じて個別で関わりながら、柔軟な保育を行った。今後、より子どもの発達、実状に沿った保育をしていきたい。
保護者に対する支援	送迎時に園での子どもの様子や成長した姿を丁寧に伝えられるように意識した。また、質問等があれば丁寧に答えたり、話を聞いたりしながら、保護者の気持ちに寄り添い、信頼関係が築けるよう努めた。
保育を支える組織的基盤	内部研修で学んだことを保育士間で情報共有しながら、職員全員が同じ方向を向いて保育ができるような関係づくりに努めた。今年度研修で学んだ内容を活かし、保育の質を向上させていきたい。

総評
園の保育理念や保育方針を職員全体で理解し、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添う保育ができた。また、社会的に不適切保育がささやかれる現在、毎月不適切保育についての話し合いを行い、日々の保育を見直す機会を設け、子どもの人権を尊重した保育ができた。次年度に向けては、「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」という保育理念を大切にしたい保育計画を立て、子どもも職員もおもいっきり楽しめるような保育をしていきたい。引き続き保護者と連絡帳のやりとりや送迎時のコミュニケーションを行いながら、一緒に子育てを楽しめるような信頼関係を築いていきたい。